卒業生より

(小学生、中学生の皆さんへエール/清陵学院の紹介)

卒業牛/2020年 3 月卒業 IS.君

青森公立大学 经常经济学部经常学科合格

『清陵のここ がいい ver2.0』

・(清陵は)総合的に

清陵学院で行われている教育の中で「探究」の学習に卒業後改めて魅力を感じました。探究の活動は中学時代から行われており、実際に農家を訪れたり地域の企業を実際に訪れたりします。その企業は生徒一人一人が興味のある企業を選ぶことができ少人数でも派遣してくださいます。また、高校に上がると自分たちでテーマを決め、興味のある分野を徹底して研究することができます。ここで選択する分野はほとんどが自分の進路に関係する内容なので進路実現に大きくつながってきます。私が当時興味を持っていた「地域振興」というテーマを仲間と研究し、自分の視野が広がりとても充実したものでした。先生方は勉強面や部活動、生徒会などの活動に親身になって指導してくださいます。学習面では私自身、どれほどお世話になったかわかりません。清陵学院で培った力は卒業後も役に立つことでしょう。

人間関係につて高校から入学する方たちは不安を抱いていることと思いますが、 どの学校でも始めが不安なのは同じこと、むしろ清陵学院は中学から清陵学院 に通っていた生徒とほかの中学から入学してきた生徒同士が仲良くなるのは他 校に比べ早いのではないかと思っています。

• 部活動

中高分かれて活動している部活もありますが、中高合同で活動をしている部もあります。高校の先輩や先生から、より専門的な指導を受けることができて、中学生のうちからレベルの高い練習を行うことができ、なおかつ自分のモチベーションが上がります。高校生も、中学生への助言を通して、さらに高い技術を身につけることができます。本当に仲が良いのか不安にと思う人がほとんどだと思いますが、実際は自分の好きな距離感でコミュニケーションをとることができ、自分のペースで親交を深めることができています。

• 進路実績

自分の望む進路を実現するために先生方は最後まで相談に乗ってくれたりし

ます。自分ははじめ「こうなりたい!」といった明確な夢はありませんでしたが大雑把にあったイメージを相談した際に自分の中での目標が定まりました。また、面接練習をはじめとした進路実現のために手厚くご指導してくださいます。私が特殊なのかもしれませんが将来の夢についての相談ではっきりした目標が見えてくるかもしれません。また、本人が望みさえすれば先生方は熱意をもってご指導してくださいます。

• 施設 • 設備

体育館が3つあったり、理科室が4つあったり、パソコンのある教室が6つあったり

…中高一貫校ということもあり、設備がとても充実しています。高校生になってから使える食堂もあります。たくさんのメニューがあり、学生の財布事情にやさしい値段で食べることができます。小腹が空いたら授業の休み時間に「カツサンド」などの軽食も買うこともできます。とても人気のため日によっては戦争ですがそれほど人気でした。昼休みに先生方が利用しているのに出くわすこともあります。中学生も購買で文房具や体育着の注文などをすることができます。また、自販機も部活動の顧問の先生の許可を得た場合は中学生でも利用できます。また、セミナーハウス(宿泊施設)も校内にあり、部活動や生徒会でも毎年利用し、活動に集中するためにしっかりとした休養を取ることができます。

イベント(学校行事)

体育祭は、中学校1年生~高校3年生が6つの組に分かれ優勝を目指し競います。競技も年々新しいものが組み込まれたりとマンネリ化しないよう考えられています。また、清陵祭ではさまざまな部門で楽しい企画を運営しています。特に生徒会を中心に運営しているお化け屋敷や脱出ゲームは、とてもクオリティーが高く、「体験して楽しむ」「作成するのを楽しむ」という風に参加者としても運営側としても楽しむことができます。来校者の方にも好評を得ています。このような本校の学校行事は清陵の特色であり、思い出深いものになります。

・(自分が清陵を)受験しようと思った動機

当時清陵学院はまだ設立されて間もなく校舎が新しく、学習に必要な機材も整っており、さらには中学の先生だけでなく高校の先生にも教わることができるという点に惹かれました。また、自分が小学生だったころ、学校説明会で私たちにお話しをしてくださった当時中学三年生だった先輩にあこがれを抱き入学しようと決意しました。